地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業等

- ・地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業
- 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業

令和4年11月8日(火) 内閣官房行政改革推進本部事務局 説明資料

本年の秋のレビューの方針

EBPMの手法を各府省庁に幅広く普及させていく「起点」としての議論を行う

- ➤ EBPMの手法を全事業(5,000事業)に波及させ、底上げを図ることを目指す
- ➤ 個別事業の要否ではなく、EBPMの手法の実践に向けた改善策を中心に議論を行う

セッション1 (個別事業)

- 全事業でのEBPMの手法の実践に向けて、原則各省1テーマずつ選定
- 政策の効果の向上や、柔軟な見直しに資する方策を中心に議論
 - ロジックの確認
 - ・ 初期・最終アウトカム (成果目標・指標) の的確な設定
 - ・ 効果測定方法の改善

などの論点を設定

セッション2 (今後の行政事業レビューの改善について)

- 11月10日(木) 14:15~15:45
- セッション1の議論等を踏まえ、<u>行政事業レビューをEBPMの実践に繋げていくための具体的方策</u>について議論

事業①

「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業」

令和4年度予算 約1,000億円

- ・ 宿泊施設を中心とした、地域一体となった面的な観光地再生・高付加価値化 自治体・観光地域づくり法人(DMO)等による地域計画の作成や同計画に基づく改修事業等を 強力に支援 → 審査を経て採択された地域計画等の事業を支援(補助)
- 執行実績:令和4年9月末時点で138件の地域計画等を採択し、支援 (採択 138件/申請 312件)

<行政事業レビューシートの情報>

● アクティビティ

地域一体となった面的な観光地再生・高付加価値化について、自治体・DMO等による観光地再生に向けた地域計画の作成や同計画に基づく改修事業等を支援するもの

● アウトプット

活動指標:支援を実施する<u>地域数</u> 活動目標:令和4年度までに<u>全国100箇所を支援</u>

● アウトカム

成果指標:事業の<u>執行状況</u> 成果目標:令和4年度までに<u>1,000億円を執行</u>

事業②

「訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業」 令和4年度予算 約27億円

- ・ 観光地、宿泊施設、公共交通機関の各場面において、訪日外国人旅行者がストレスフリー・快適に 旅行を満喫できる環境 及び 災害など非常時においても安全・安心な旅行環境の整備を図る
- 支援実績:令和元年度1,216件 令和2年度1,047件 令和3年度2,047件

<行政事業レビューシート(試行版)の情報>

● アクティビティ

観光施設等における多言語対応、災害時の避難所機能の強化、災害時・急病時の多言語対応強化、 感染症対策の充実などの取組、宿泊施設等における無料wifiの整備(略)などの取組を支援する。

● アウトプット

活動指標:<u>事業を実施した</u>民間事業者等の<u>件数</u> 活動目標:受入環境整備のための取組を支援する

成果目標:50%以上

● 初期アウトカム

① 成果指標:「無料公衆無線LAN環境」に不満と回答する割合 成果目標:10%以下

② 成果指標:「多言語表示の少なさ・わかりにくさ」に不満と回答する割合 成果目標:10%以下

● 最終アウトカム

成果指標 :<u>「困ったことはなかった」</u>と回答する割合

● インパクト

訪日外国人旅行者がストレスフリー・快適に旅行を満喫できる環境が整備され、訪日外国人旅行者の満足度が向上する。

主な論点

事業の効果を的確に把握し、今後の改善に生かしていくためには、 初期アウトカム等の成果指標をどのように設定することが有効か。 (改善策を中心に議論)